

COVID-19、 その時産業看護職は？

日時：2020年10月3日（土）13:00-16:20

方法：オンライン研修（Web会議ツール利用によるLIVE配信）

参加費：無料（日本産業衛生学会員に限る）※WEB会議システムの通信にかかる費用は自己負担となります。

本研修会は関東地方会産業看護部会主催のため関東地方会所属の会員が優先となります。関東地方会以外のご所属の方も定員に限りがありますがお申し込み可能です。
（定員を超えた場合はご参加をお断りする場合がございます）

中国武漢で発生した新型コロナウイルス関連感染症（COVID-19）は瞬く間に世界中に広がり、日本でも2020年4月8日に政府から緊急事態宣言が出され、5月下旬に同宣言は解除されたものの大流行の懸念は残り、国民に不安が広がっています。事業者・労働者の主体的な健康確保の取り組みを支援する産業看護職が、産業保健チームの一員として、このCOVID-19禍でどのように産業保健活動を継続し、展開していったか、様々な業種で産業保健看護の実務にあたる実践者より、取り組み事例について報告いただくとともに、ウィズコロナ時代の産業保健看護について考える場を持ちます。奮ってご参加ください！

<スケジュール>

13:00-13:10 部会長挨拶

13:10-14:10 COVID-19の基本的知識

COVID-19対策として企業が行うべきこと、産業保健専門職の役割

今井鉄平（OHサポート株式会社）

14:10-14:20 休憩

14:20-16:10 実践事例報告

①社内でのCOVID-19対応体制の構築

福元舞子（ソニー生命保険株式会社）

②リモートワークとなった社員への健康管理・保健指導

中野愛子（株）日立製作所 京浜地区産業医療統括センター）

③エッセンシャルワークを支える産業保健看護活動

島忍（日本産業衛生学会関東産業看護部会幹事）

④保健師一人職場におけるコロナ禍の産業保健活動

須藤ジュン（西武バス株式会社）

16:10-16:20 まとめ

お申し込み方法

以下のURLまたはQRコードからGoogle Formsにアクセスし、必要事項を入力して送信ボタンを押してください。

<https://forms.gle/rxEygW56FibfWzfd8>

* 入力後にメールが届けば申込完了です。

* 登録いただいたメールアドレスに、後日、オンライン研修会への参加方法等の詳細を案内予定です。

申込締切 2020年9月25日(金)



※ 問合せ先：bukai-admin@kantosingyoukango.com（関東産業看護部会研修担当）

※ 日本産業衛生学会産業保健看護専門家制度研修単位申請予定